

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL. 9

開催地：多良木町多良木2区の1

平成19年6月6日(水)、多良木町多良木2区の1において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」を実施しました。

百太郎集落センターにて開催された同報告会には、約20名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

いただいたご意見等並びにご意見等への回答については下記のとおりです。

なお、報告会の時に回答した内容が不十分であったところについては補足しています。

参加者数※

町内	23名
町外	1名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問	ご意見・ご質問への回答
<p>【球磨川の治水対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市房ダムが出来てからの昭和40年以降は毎年水が上がるため球磨川沿いの水田が浸かる。ダム操作の影響ではないか。 	<p>【熊本県回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ダムは、洪水時に精一杯ためて、満杯になったら一気に流すものと勘違いしている方も多し。ダムの操作は、洪水調節時は流入量の一部をダムに貯めて流入量より少ない量を放流しており、放流量は、流入量を上回ることはありません。
<ul style="list-style-type: none"> 大王橋の上流に堤防をつくる計画があるかどうか教えて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 治水対策が遅れていることにつきましては、大変申し訳なく思っております。今後、河川整備計画を策定する際に、上下流の治水バランスも考慮しながら、ご意見をいただいた箇所の堤防整備について検討していきたいと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> 大王橋の上流は25年ほど前から堤防計画があったため、区画整理ができていない。農地を守る人々も苦勞するため、早く区画整理をして用排水路の整備もしていかなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> 治水対策が遅れていることにつきましては、大変申し訳なく思っております。今後、河川整備計画を策定する際に、上下流の治水バランスも考慮しながら、ご意見をいただいた箇所の堤防整備について検討していきたいと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> 川の中で魚釣りをしていると市房ダム放流のサイレンが鳴っても聞こえない。緊急時に川から堰や護岸の上に上られるような対策をして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 報告会后、ご発言いただいた方と一緒に現地を確認させていただきました。その後、ご意見を踏まえ、百太郎堰右岸にタラップを設置しました。
<ul style="list-style-type: none"> 球磨川支流の仁原川から水田に取水する溝があるが、山林が荒れて土砂が流れ出し、川底が取水口より高くなっていて、増水するとすぐ取水口に土砂が流れ込む。川底を浚えてもらえないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 報告会后、ご発言いただいた方や仁原川の管理者である熊本県の担当者と一緒に現地を確認させていただきました。
<ul style="list-style-type: none"> 百太郎堰直上流左岸のブロックの中が空洞化しているようだ。対策はできないか。 	<p>【熊本県回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川管理上支障が生じると思われる土砂については、撤去を完了いたしました。 報告会后すぐに、ご発言いただいた方と一緒に現地確認を行い、ブロック積みの護岸に何らかの変状を来しているおそれがあったことから、当該護岸を管理している百太郎溝土地改良区に連絡しました。これを受けて土地改良区では速やかに補修工事を実施し、すでに完了しています。
<p>【球磨川の環境について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堤防を整備する際には、併せて百太郎堰付近の環境整備を行って欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 報告会后、ご発言いただいた方と一緒に現地を確認させていただきました。今後、河川整備計画を策定する際の参考にさせていただきます。

<p>・今の球磨川は昔よりも汚くなっており、安心して子供を遊ばせられない。原因・対策について考えているか。</p>	<p>いただきたいと考えています。</p> <p>・球磨川の水質を悪化させている原因としては、人々の生活スタイルの変化など様々な要因がありますが、近年では、台風等による豪雨で山腹崩壊が発生して、大量の土砂が河川内に流入し、川の濁りを引き起こしています。</p> <p>昔の球磨川のようにきれいな川に戻すことは、なかなか難しいことですが、子供達が安心して遊べるような球磨川となるよう、関係機関や住民の方々と連携して、河川環境の保全・再生に努めてまいりたいと考えています。</p>
<p>【その他】</p> <p>・昔は家でコンクリートを作るときは川の中の砂利や砂を取っていた。今は漬物石一つ取るにもハラハラする。少しぐらい川から取ってもよいのだろうか。</p>	<p>・河川法では、公共の福祉などを犯す範囲の行為については禁じられていますので、この観点で判断いただければと思います。</p>

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ 誹謗中傷するような発言については掲載しておりません。